



本学学生が開発に取り組んでいるデジタルキャンパスマップ

『Y' s navi』を公開しました

横浜国立大学では、グローバルな視野をもって地域課題を解決するための実践能力を身につける教育プログラム「地域課題実習」を、全ての学部生に向けて開講しています。「モビリティ・デザインの実践」は、地域課題実習の25あるテーマの1つであり、「人々が移動しやすい空間とその実現方策を描き出すこと」を目的に、多様な学部属する大学生および大学院生（計28名）が、自治体や地域に顧客をもつ企業等と協働しながら、モビリティとまちづくりに関する課題解決やビジョン実現に向けた実践的な活動に取り組んでいます。

この度、「モビリティ・デザインの実践」で、GIS(地理情報システム)を活用し「みらいの地図」作りを目標として取り組んでいるグループが、日々の生活で活用できる身近な情報を搭載した本学常盤台キャンパスのデジタルマップ web アプリ「Y' s navi」を公開いたします。

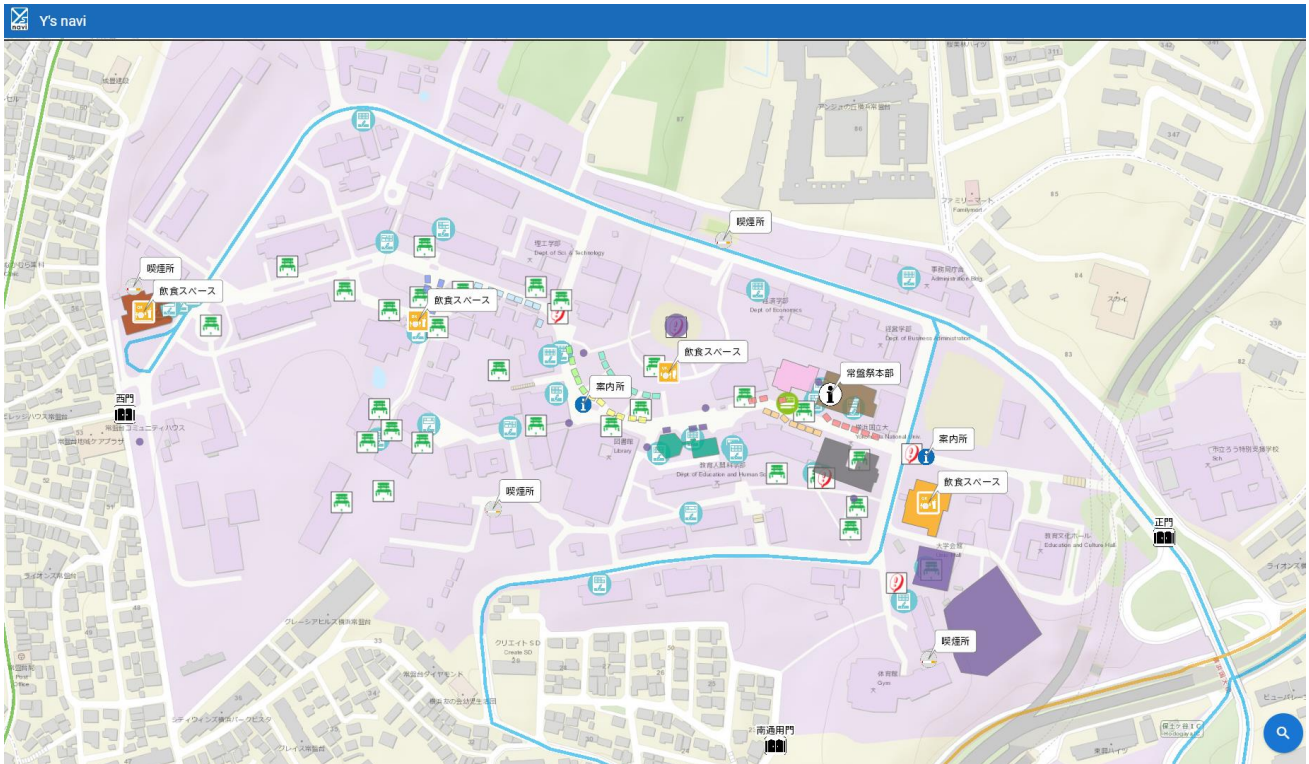
※各画像は、テスト版です。仕様や表示内容は、随時更新されます。

Y' s navi とは

一般的な地図アプリでは公開されていない本学キャンパス内の施設情報はもちろん、キャンパス周辺を運行している路線バスのリアルタイム運行情報や、学内で販売されているお弁当の情報など、学生や教職員が日々の生活で役に立つ情報を、一元化して表示している web マップアプリです。スマートフォンや PC はもちろん、インターネットに接続ができる端末をお持ちの方は、どなたでもご利用できます。

URL : <https://map.alt-cois.com/ynu/index.html>

※推奨ブラウザは、edge, Chrome, Firefox, Safari の各最新版で、フィーチャフォンでの閲覧は動作対象外となります。



「Y' s NAVI」のイメージ

コンセプト

- (1) 学内を中心とした様々な情報を一元化して掲載するとともに、キャンパス周辺を運行するバスのリアルタイムな現在地情報や学内のルート案内を提供することで、学生および教職員のアクセシビリティおよび移動利便性の向上を図ります。
- (2) 建物名称はもちろん、ベンチや自動販売機の設置箇所など、キャンパスで過ごすうえで、あると嬉しい情報を提供します。例えば、ベンチについては座席数の屋根の有無など、設備の詳細も確認できます。
- (3) 本実習に参加している学生自ら、本学のおすすめスポットや歴史的にも注目してほしいオブジェなどを調査し、本学の魅力向上を目的として、インタラクティブに情報発信をします。
- (4) この取り組みを通じて、必要となる GIS の技術習得、既存ならびに新規取得データ活用ならびに可視化といった情報応用技術など、様々な分野に関わる知見を習得します。

(1) 学内施設ならびに設備の情報提供

各建物・施設の名称はもちろん、座席数や八重の有無なども含めた詳細なベンチの情報、購入可能形式情報が入った自動販売機の設置箇所など、キャンパスで過ごすうえで役に立つ情報を掲載しています。



(2) キャンパス内の歩行ルート検索機能

一般の地図アプリでは検索できない本学キャンパス内の歩行ルート検索機能を搭載しています。現在地から目的地までの経路はもちろん、建物名称や地図上の任意の地点からも歩行ルートが検索でき、距離・所要時間なども表示されます。



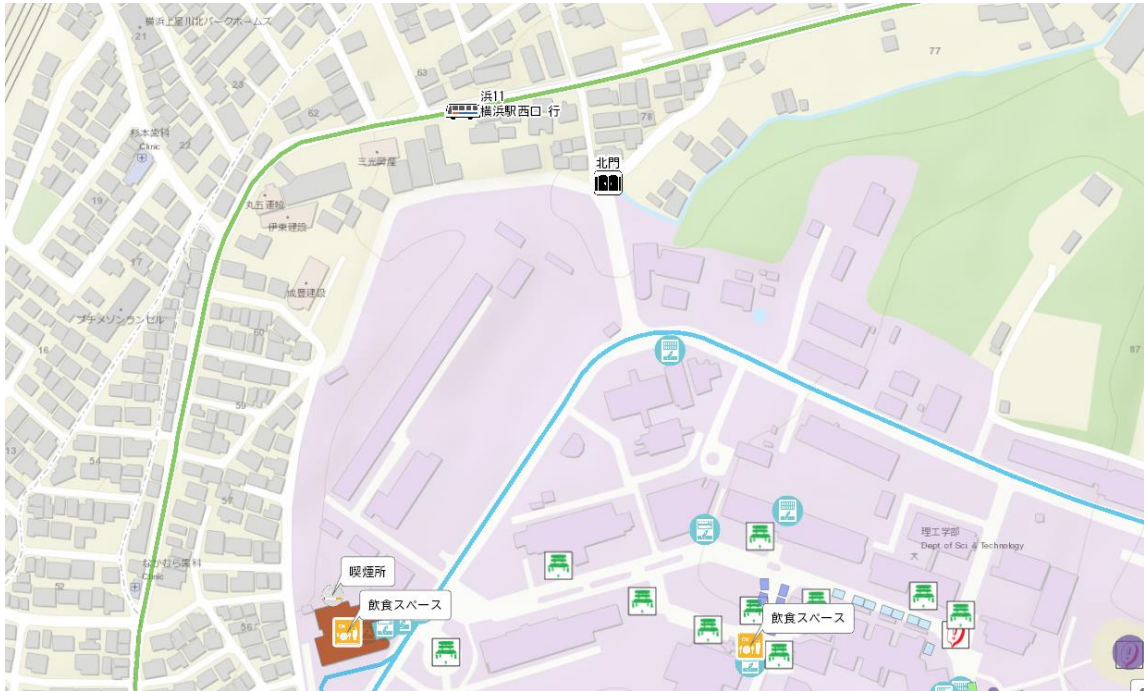
ルート候補選択

★ 0.5 km 徒歩 7 分
到着予定時刻 17:30

キャンセル 案内開始

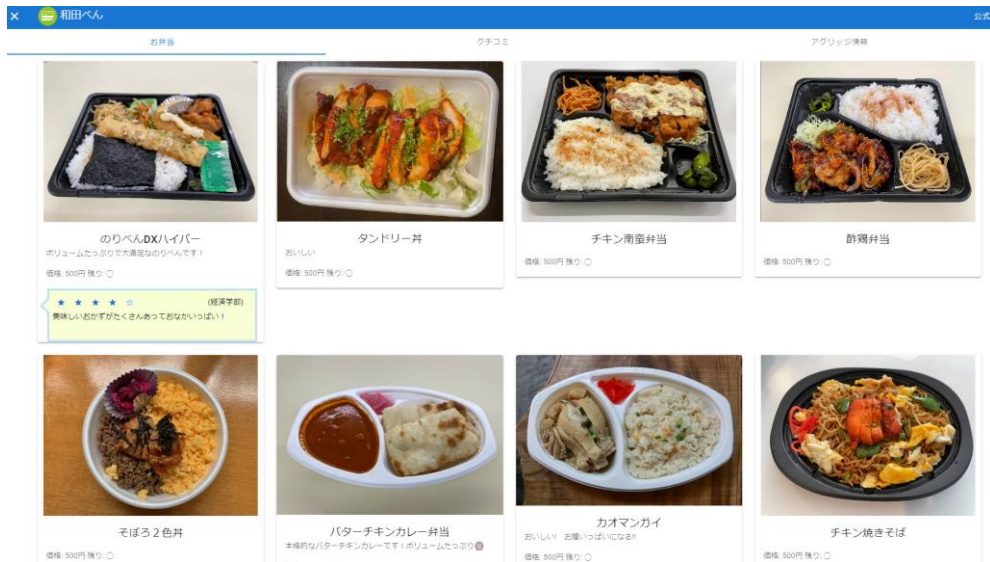
(3) キャンパス周辺を運行する路線バスのリアルタイム運行情報

公共交通オープンデータセンターが公開しているオープンデータ (GTFS) を活用することで、キャンパス周辺を運行しているバス路線 (横浜市営バス・相鉄バス) のリアルタイム運行情報と、キャンパス周辺ならびに横浜駅西口バス停の直近の時刻表を表示しています。これにより、効率的かつスムーズなバス利用が期待できます。



(4) 学内販売情報とユーザー投稿システム

地図上の販売地点をタップすることで、学内で販売しているお弁当の出張販売 (和田べん) の販売情報をリアルタイムで確認できます。和田べんの販売を発信している地域課題実習「アグリッジプロジェクト」の協力により、販売開始時間の案内や、当日の種類・在庫状況なども画像とともに確認できます。また、販売されたお弁当へのユーザーからの評価やレビューも可能で、評価による販売促進効果も期待できます。



(5) 学内イベントとの連携

定期・不定期にかかわらず、学内で開催されるイベントと連携して、プログラムや開催場所など、イベント参加がより充実となる情報を掲載することができます。地図上の建物や会場をクリック(タップ)することで、その場所で開催されるイベントの開始時刻や実施中のプログラムなどが確認できます。直近では、大学祭実行委員会と連携し、10/28-31に開催される「常盤祭・星彩」のイベント情報を提供いたします。

The screenshot shows the website for the 22nd Hironaka Festival (常盤祭 星彩). The page features a blue header with the title and a search icon. Below the header, there are navigation tabs for 'すべて' (All), '食べ物' (Food), and 'イベント' (Event). The main content area is a grid of 16 event categories, each with a colored background and text describing the event. The categories are: A-ダーツ (Darts), E-ボードゲーム・シナリオの配布 (Board games and scenario distribution), E-大学生のための次世代ハイク展 (Next-generation hike exhibition for university students), E-電子音楽研究会 (Electronic music research association), F-横国漫研 (Yokohama National University Manga Research), F-会誌の展示・販売 (Magazine display and sale), F-ロボットの展示 (Robot display), F-昆虫標本製作体験 (Insect specimen making experience), YNU猫グッズショップ (YNU Cat Goods Shop), 常盤祭本部 (Hironaka Festival Main Office), ART×ENT 常盤祭展 (ART×ENT Hironaka Festival Exhibition), Lumos Lightning Talk!!!, 横浜国大文芸サークル釈迦堂 (Yokohama National University Literature Circle Shaka-do), 謎解き脱出ゲーム (Mystery escape game), 書道作品の販売 (Calligraphy work sale), 鉄道旅行研究会 (Railway travel research association), and アンロジエの販売 (Anroji's sale).

今後も、学内にて毎日日替わり出店しているキッチンカーとの連携、学生が研究として関心がある学内の情報の発信、オープンキャンパスなど学内で開催されるイベントとの連携、周辺交通情報の充実など、様々な分野で横浜国立大学の魅力を提供し、本学が誇る「みらいの地図」となるよう実践してまいります。

問い合わせ：横浜国立大学 地域課題実習 PJ「モビリティ・デザインの実践」
学生代表 白岩元彦(都市科学部3年) ynumobilitydesign@gmail.com

横浜国立大学 持続可能なモビリティシステム研究拠点 西岡
sus-mo-sys@ynu.ac.jp